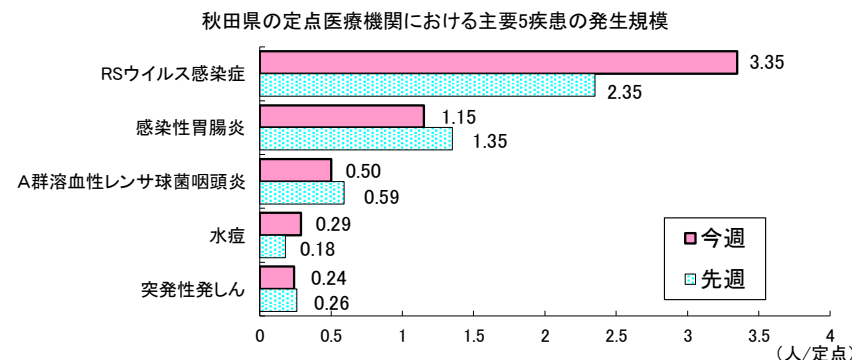




【第23週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

- RSウイルス感染症は、県全体で1.4倍に増加しています。保健所別では、大館、能代、秋田中央、由利本荘、大仙で増加、秋田市、横手で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で15%減少しています。保健所別では、北秋田、横手で増加、秋田市で同規模、大館、能代、秋田中央、大仙、湯沢で減少しています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で15%減少しています。保健所別では、秋田市、秋田中央、湯沢で増加、大館、北秋田、由利本荘、大仙、横手で減少しています。



発生報告

<五類定点対象疾患(週報)>

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減				
RSウイルス感染症	2.35	3.35	↗	5.29	4.86	↘	2.25	7.25	↗				0.33	0.67	↗	4.00	5.50	↗	2.25	3.25	↗	1.00	2.75	↗	1.33	1.00	↘				
インフルエンザ																															
咽頭結膜熱	0.09	0.12	↗		0.29	↗		0.50	↗							0.50		↘				0.25		↘							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.59	0.50	↘		0.29	↗	1.50	1.25	↘	1.00		↘				0.75	1.75	↗	0.25		↘	1.00	0.50	↘	1.33		↘		0.33	↗	
感染性胃腸炎	1.35	1.15	↘	1.57	1.57		1.25	1.00	↘		1.00	↗	3.00	1.33	↘	1.25		↘				2.75	2.50	↘	0.67	2.00	↗	1.00	0.67	↘	
水痘	0.18	0.29	↗	0.29	0.29		0.25	0.25						2.33	↗				0.75		↘										
手足口病	0.03	0.03											0.33	0.33																	
伝染性紅斑	0.06		↘										0.67		↘																
突発性発しん	0.26	0.24	↘	0.29	0.29		0.50	0.25	↘				0.67		↘				0.50	0.25	↘	0.25	0.25			0.33	↗		0.67	↗	
ヘルパンギーナ		0.03	↗								0.50	↗																			
流行性耳下腺炎																															
川崎病																															
急性出血性結膜炎	0.14		↘							*	*		*	*		*	*					1.00		↘			*	*			
流行性角結膜炎	0.14		↘							*	*		*	*		*	*					1.00		↘			*	*			
細菌性髄膜炎	0.13		↘													*	*					1.00		↘							
無菌性髄膜炎																*	*														
マイコプラズマ肺炎																*	*														
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*														
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*														

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から2人、大仙保健所管内から1人、報告されました。

・新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所管内から1人、秋田中央保健所管内から1人、大仙保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-22週 (全国, 秋田), 23週 (秋田). Lists various infectious diseases and their counts.

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-22週 (全国, 秋田), 23週 (秋田). Lists various infectious diseases and their counts.

トピック

<咽頭結膜熱について>

咽頭結膜熱は、アデノウイルスの感染によって高熱や喉の痛み、結膜炎等をおこす感染症です。全国的に、5~7月頃と11~12月頃に報告数が増加します(図)。第23週の秋田県の定点あたり報告数は0.12、全国(第22週)では0.4と例年と比べて低い値ですが、今後の発生動向に注意しましょう。

■アデノウイルスとは

アデノウイルスには多くの型があり、咽頭結膜熱は主に3型(他に4型、7型など)に感染することで発症します。ウイルスは患者の鼻汁、唾液、眼やにのほか、ふん便にも排出されます。そのため、飛沫感染だけではなく、手指やタオルを介した接触感染でも拡がります。症状が治まった後も数週間はウイルスの排出が続くため、注意が必要です。

■症状

5~7日の潜伏期間の後に発熱し、咽頭痛や全身倦怠感等に加え、結膜の充血や眼の痛み、眼やになどの眼の症状が現れ、3~5日間ほど続きます。治った後でも違う型に再び感染してしまい、症状をくり返すことがあります。

■予防・治療について

咽頭結膜熱のワクチンはありません。予防には、次のようなことを心掛けましょう。

- ・患者との接触を避ける。
・手洗いやうがいを徹底する。
・タオルの共用はしない。

特別な治療法はなく、ほとんどの場合は自然に治ります。ただし、眼の症状が強いときには、治療が必要となる場合もあります。また、吐き気、頭痛が強いとき、咳が激しいときは早めに医療機関にご相談ください。

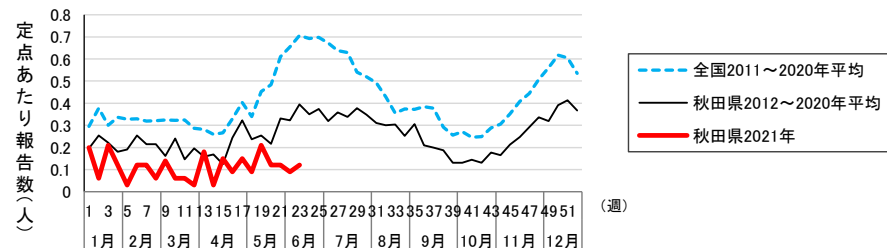


図 咽頭結膜熱患者の定点あたり報告数の推移

感染症の集団発生報告

RSウイルス感染症の集団発生4件、疥癬の集団発生1件の報告がありました。

Table with columns: 事例の種類, 所在地, 施設名, 報告日, 有症者数 (利用者, 職員, 計), 把握期間, 症状. Lists group outbreaks of RS virus and scabies.

* 新型コロナウイルス感染症
* 新型インフルエンザ等感染症



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
水痘	-	能代(2.33)

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		